# 第 | 8課 私の しゅみは おんがくを 聞く ことです

- 1. Kako tvorimo slovarsko obliko glagolov?
- 2. Kako povemo, kaj znamo oz. kaj je možno?
- 3. Kako povemo, kaj je naš hobi?
- 4. Kako povemo, da se pred nekim dejanjem zgodi kaj drugega?

## ブロードバンド Širokopasovnost

ユーチューブも よく 見ます。 映画や 音楽 を ダウンロードする ことも できます。

> わたし 私はよく日本のドラマを見ます。







### 新しい言葉 Nove besede

Glagoli

	で「きま」す	で「き」る	で〕きて	V1	moči, zmoči
集めます	あ「つめま〕す	あ「つめ〕る	あ「つ〕めて	V1	zbirati, zbrati
歌います	う「たいま」す	う「たう	う「たって	V5	peti
弾きます	ひ「きま」す	ひ「く	ひ「いて	V5	igrati (glasbeni inštrument)
			t a	ピアノデター	を ひきます igrati na klavir を ひきます igrati na kitaro
泳ぎます	お「よぎま〕す	お「よ〕ぐ	お「よ」いで	V5	plavati
直します	な「おしま〕す	な「お」す	な「お〕して	V5	popraviti
運転します	う「んてんしま〕す	う「んてんする	う「んてんして	Vs	voziti (motorno vozilo), upravljati (stroj)
			(napačno	o: *じ	→じてんしゃに のります てんしゃをうんてんします) obusom →バスに のります
磨きます	み「がきま〕す	み「がく	み「がいて	V5	krtačiti, umiti
				は	を みがきます umiti si zobe

#### Samostalniki

趣味	しゅ つみ	N	hobi, konjiček
絵	えヿ	N	slika
	ピ「アノ	N	klavir
	ス「キ」ー	N	smučanje, smučke
テレビ番組	て「れびば〕んぐみ	N	televizijska oddaja
音楽	おヿんがく	N	glasba
会話	か「いわ	N	pogovor
ビデオ会話	ビ「デオか」いわ	N	videopogovor
	チャヿット	N	chat
	ブ「ロードバ〕ンド	N	širokopasovna povezava
字幕	じ「まく	N	podnapisi
発表	は「っぴょう	N	predstavitev

#### Prislov

	他に	ほ	「かに	Adv	drugače, drugega
--	----	---	-----	-----	------------------

#### Veznik

だ から conj zato

#### Fraza

いヿいですとも fraza ja, seveda

## またら ことば 新しい言葉 Vaja za utrjevanje besedišča

## おんがく 音楽と スポーツ Povežite besede in slike

## おんがく **A. 音楽**

バイオリン

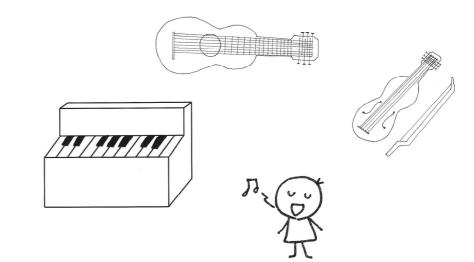
ピアノ

ギター

うた

クラシック

ロック



### B. スポーツ

サッカー

ジョギング

バレーボール

バスケットボール

ダンス

テニス

スキー

スケート

からて空手

じゅうどう柔道

あいまどう合気道





















## 新しい文型 Novi stavčni vzorci

#### 1. Slovarska oblika glagolov – V る

Slovarska oblika glagolov je osnovna oblika, v kateri so podani v slovarju (od tod ime) in ki se uporablja v različnih vzorcih ter namesto oblike na -ます v neformalnem govoru, kot bomo videli v lekciji 20. V nadaljnjih razlagah bomo uporabljali V る kot kratico za slovarsko obliko vseh spregatev.

Pri enostopenjskih glagolih V1 se tvori tako, da k vezni obliki namesto obrazila - ます dodamo obrazilo る.

Pri petstopenjskih glagolih V5 se tvori tako, da namesto samoglasnika –i–, ki stoji ob korenu pred obrazilom - ‡ †, dodamo samoglasnik –u kot obrazilo.

Slovarska oblika glagola  $l \neq t$ , s katerim se tvorijo glagoli Vs, je  $t \leq t$ .

Slovarska oblika glagola きます je くる.

V1 ます → る	V5 -iます → -u	きます → くる
たべます → たべる	あいます → あう	Vs します → する
あげます → あげる	かきます → かく	べんきょうします → べんきょうする
	はなします→ はなす	しょくじします → しょくじする
みます → みる	たちます → たつ	
	あそびます→ あそぶ	
	のみます → のむ	
	かえります→ かえる	
おきます → おきる vstati	おきます → おくpoložiti	

#### 練習 しじしょけいを 書いて ください。

	ます形	<sub>じしまけい</sub> 辞書形		ます形	辞書形
V5	言います		V1	食べます	
	書きます			ねます	
	およぎます			おきます	
	待ちます			見ます	
	休みます			います	
	よびます				
	飲みます		***	きます	
	とります				
	さがします		Vs	します	
	話します			うんどうします	

#### 2. Izražanje sposobnosti, znanja, možnosti - Kako povemo, kaj znamo oz. kaj je možno?

#### 2. 1. Samostalniki, ki izražajo dejavnost

#### 

a) わたしは ドイツ語が できます。

Jaz znam nemško.

b) ヤナさんは 日本語が できません。

Jana ne zna japonsko.

c) ヤンさんは スキーが できます。

Jan zna smučati.

4)

d) A: やまださん、マイクロバスの うんてんが できますか。 B: いいえ、できません。

G. Yamada, ali znate voziti kombi?

Ne, ne znam.

e) この コンピュータでは ビデオかいぎが できます。 S tem računalnikom so možne videokonference.

Pri samostalnikih, ki (eksplicitno ali implicitno) izražajo dejavnost (sem spadajo tudi samostalniki, iz katerih so tvorjeni glagoli na  $\exists t$ , ta samostalnik preprosto uporabimo ob členku  $\forall t$  v vzorcu  $\forall t$  N  $\forall t$  (prim. vzorec  $\forall t$  N  $\forall t$  [povedek], ki smo ga spoznali v lekciji 9).

#### 練習2-1 何が できますか。

| )

例)





2)



3)



例) A:ミランさんは 何が できますか。

B: うんてんが できます

I) A:ヤンさんは 何が できますか。

о. \_\_\_\_\_

2) A: クラウディヤさんは 何が できますか。

3) A:シュテフィさんは 何が できますか。

B:

4) A:かわさきさんは 何が できますか。

#### 2.2. Glagoli (v samostalniški frazi)

#### (Nは) Vる ことが できます。

a) わたしは およぐ ことが できます。

Jaz znam plavati.

- b) ミランさんは かんじを かく ことが できます。 Milan zna pisati kitajske pismenke.
- c) この コンピュータでは えいがを 見る ことが できます。

Na tem računalniku se lahko gledajo filmi.

Ko govorimo o možnosti ali zmožnosti tega, kar izraža glagol, najprej spremenimo glagol (in dopolnila, ki se vežejo nanj) v samostalniško frazo tako, da glagolsko slovarsko obliko postavimo ob formalni samostalnik こと (»dejstvo, stvar«). To tvori samostalniško frazo (V ること), ki jo lahko uporabimo namesto samostalnika v zgornjem vzorcu.

#### 2.3. Pomen in raba glagola できます

Glagol できます lahko pomeni dvoje:

- zmožnost, znanje, sposobnost, obvladanje nečesa
- a) わたしは およぐ ことが できます。 Jaz znam plavati.
- možnost
- b) この プールでは ふゆも **およぐ** ことが できます。 *V tem bazenu se lahko plava tudi pozimi*. Glagol できます (tako kot tudi glagol わかります in drugi, ki izražajo zmožnost) se ne uporablja v želelni obliki na V-たい.

#### 練習2-2 何を する ことが できますか。

例)	A:ミランさんは 何が できますか。 【ギターを ひきます】
	B: <u>ギターを ひく ことが できます</u> 。
)	A:ヤンさんは 何が できますか。 【じてんしゃを なおします】
	B:
2)	A:クラウディヤさんは 何が できますか。 【ケーキを つくります】
	B:
3)	A:シュテフィさんは 何が できますか。 【オペラを うたいます】
	B:
4)	A:かわさきさんは 何が できますか。 【すしを つくります】
	B:
5)	A:あなたは 何が できますか。
	B:

#### 練習2-3 話して ください.。

(会話の 例)

ヤナ :マティッツさん、車を うんてんする ことが できますか。

マティッツ: $\left\{ はい、できます。 \left( \to \mathcal{O}$ ょう [razpredelnica] に  $\bigcirc$ を 書きます) いいえ、できません。  $\left( \to \mathcal{O}$ ょう [razpredelnica] に  $\times$ を 書きます)

	私	さん	さん
車を うんてんします			
ポティツァを つくります			
パソコンを なおします			
はしで ごはんを 食べます			
クロアチア語で 話します			
かんじを I00 書きます			

#### **3. Hobi, konjiček** - Kako povemo, kaj je naš hobi?

しゅみは Nです。

#### しゅみは (Nを/Nで) Vる ことです。

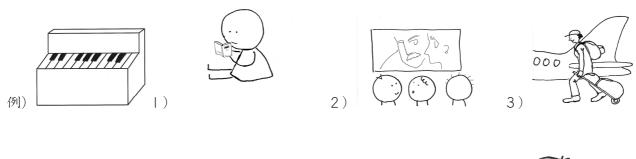
a) わたしの しゅみは りょうりです。

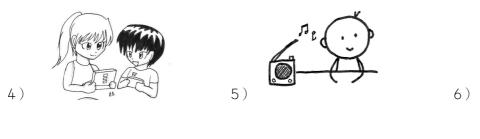
Moj hobi je kuhanje.

b) ヤンさんの しゅみは まんがを 読む ことです。 Janov hobi je brati mange.

Samostalniške fraze s formalnim samostalnikom  $\subset \succeq$  ob povedku v slovarski obliki se uporabljajo marsikje, tudi takrat, ko govorimo o konjičkih.

#### 練習3-1 しゅみは なんですか。 えを みて こたえて ください。







 例) 私の しゅみは
 ピアノを ひく ことです

 1) あやさんの しゅみは
 。

 2) マルコさんの しゅみは
 。

 3) 私の しゅみは
 。

 4) 私の しゅみは
 。

 5) 私の 兄の しゅみは
 。

 6) 私の 弟の しゅみは
 。

 7) 私の 母の しゅみは
 。

 8) 私の 父の しゅみは
 。

 9) 私の しゅみは
 。

#### 練習3-2 話して ください

シュテフィ : クラウディヤさんの しゅみは 何ですか。

クラウディヤ:  $\bigcirc$ りょうりです。 シュテフィさんは?

シュテフィ : ②ダンスを する ことです。



- 例) ①りょうり ②ダンスを します
  - 3) ①ゲーム ②バイオリンを ひきます
- 」)①スキー ②おかしを つくります
- 4) ①ドライブ ②およぎます
- 2) ①サッカー ②本を 読みます 5) ①?? ②??
- **4. Preddobnost** Kako povemo, da se pred nekim dejanjem zgodi kaj drugega?

 $N \mathcal{O}$ まえに

V る まえに

a) ばんごはんの まえに 手を あらいます。 Pred večerjo si umijem roke.

b) たべる まえに 手を あらいます。

Preden jem, si umijem roke.

c) きのう ばんごはんを 食べる まえに 手を あらいました。

Včeraj sem si umil roke, preden sem večerjal.

S tem vzorcem povemo, da se pred tistim, kar izraža prvi glagol ali samostalnik ob besedi 🕏 🖈, zgodi to, kar izraža glavni povedek na koncu. Čas celotnega dogajanja (sedanjost, preteklost, izvenčasovno dogajanje ipd.) je razviden iz glavnega, zadnjega povedka, medtem ko je glagol pred besedo 🕏 🟃 vedno v slovarski obliki. Isto dogajanje lahko izrazimo tudi z vzorcem, ki smo ga spoznali v lekciji 16:

d) 手を あらってから 食べます。

Najprej jem, nato si umijem roke.

Med samostalnikom in besedo  $\sharp \lambda$  stoji členek  $\mathcal{O}$ , razen takrat, ko ta samostalnik izraža količino:

e) 2ねん の まえに リュブリャーナヘ きました。 Pred dvema letoma sem prišel v Ljubljano.

#### L 18 私のしゅみはおんがくを聞くことです

#### 練習4-1 いつ しますか。

- 例)はを みがいてから ねます。 ねる まえに はを みがきます。

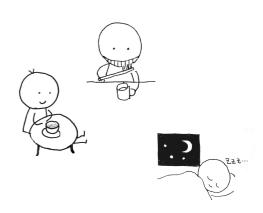






#### 練習4-2 話して ください。

- 例) ねる まえに 何を しますか。
- 1) ばんごはんを 食べる まえに 何を しますか。
- 2) 出かける まえに 何を しますか。
- 3) りょこうの まえに 何を しますか。
- 4) デートの まえに 何を しますか。
- 5)??



## 練習 4-3 話して ください。 Vprašajte soseda, kaj počenja, preden gre spat, nato o tem poročajte.

- 例) A:Bさん、いつも <u>ねる まえに 何を し</u>ますか。
  - B: <u>はを みがき</u>ます。
  - A: <u>はを みがく</u> まえに 何を しますか。
  - B: おちゃを のみます。
  - A:おちゃを のむ まえに 何を しますか。
  - B: ばんごはんを たべます。
  - A: ばんごはんを たべる まえに なにを しますか。
  - B : ···

A poroča: 「Bさんは まいにち …ばんごはんを たべて、おちゃを のんで、はをみがいて、ねます。」

#### はんぶん 本文 | 8 Besedilo 18

ブロードバンド

#### Širokopasovnost

Aya in Milan se na obisku pri Janu pogovarjata o spletu..

ヤン: あやさんは、コンピュータで 日本の 新聞を 読みますか。

たほん ともだち あや :ええ、日本の 友達と チャットや ビデオ会話も します。

きラン:私はよく日本のドラマを見ます。

ヤン : ユーチューブも よく 覚ます。

<sup>えいが おんがく</sup> 映画や 音楽を ダウンロードする ことも できます。

えいが えいご じ ミラン:映画には 英語の 字まく [podnapisi] も ついて います。

だから 私にも よく 分かります。

あや : そうか、だから ミランさんは 日本語が 上手なんですね。

ミラン:いいえ、まだまだ。

あや : そういえば、ミランさんは、

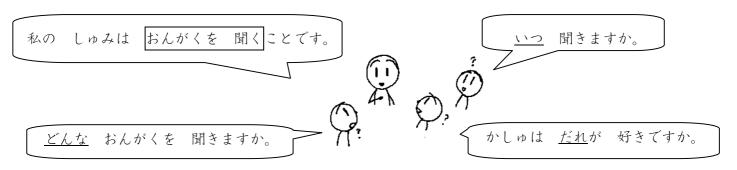
ときどき 侍 のように [kot samuraj] ばな 話しますね。

ミラン:「さようでござるか?」["Ali res?" v slogu samurajev]



#### 発展 Poskusimo!

グループの 人と はなして ください。 1.「しゅみは 何ですか。」



2.「できますか。」 まわりの 人に 聞いて ください。

できる→○ できない→×

	私	さん	さん
①あさ、 一人で おきます			
②りょうりを します			
③部屋を そうじします 🎜 🗀 🔾			
④ぎんこうで お金を かえます			
⑤パソコンを なおします			
⑥がいこく語を 話します			
⑦セーターを あらいます <b>あか</b>			
<ul><li>⑧こうしゅう電話 [javni telefon] から</li><li>電話を かけます。</li></ul>			
⑨車を うんてんします			
◎ふくを なおします ◎◇			
合計			

9~10 … どこへでも 行く ことが できます。

6~8 … もうすこし がんばりましょう。

0~5 … まだまだです。

A:Bさんは あさ 一人で おきる ことが できますか。

B:{はい、できます。 しいいえ、できません。

ふくしゅう	
復習	Ponovimo

ください。
例) 私( <b>は</b> ) 学生です。 きのう( × ) 勉強しました。
1)私は じどうしゃ(     ) うんてん(     ) できます。
2) シュミットさんの しゅみ(  ) 絵(  ) かく ことです。
3) 2年( )まえに けっこんしました。
4) えいが( ) まえに デパート( ) 買いもの( ) 行きました。
2. 適当な 形に して ください。
例)ここに 車を (とめます→ <b>とめ</b> )ないで ください。
A:カメラを ( 買います→ ) たいです。
いいみせを (しります→ )て いますか。
B:ええ。 センターに たくさん ありますから、
いっしょに ( 行きます→ ) ましょう。
( 買います→ ) まえに、
いろいろな みせを (見ます→ ) ことが できますよ。
A:今日 (行きます→ ) ことが できますか。
B:はい。 でも、しゅくだいを (します→ )なければ なりませんから、
すこし (まちます→ ) ください。
3. 文を 完成して ください。
例)この はこは かるいですから、一人で持つ ことが できます。
l) どこで コンサートの チケットを。
2) かんじが 分かりませんから、。
3) お酒を 飲みましたから、。

1. かっこの 中に じょしを 書いて ください。いらない ときは ×を 書いて

#### L 18 私のしゅみはおんがくを聞くことです

## 4. 答えて ください。

- 1) あなたの しゅみは 何ですか。
- 2) えいごを 話す ことが できますか。
- 3) 何メートル およぐ ことが できますか。
- 4) あなたは ねる まえに 何を しますか。

### 5. 書いて ください。

あけます	あける	あけない	あけて	[V1]	odpreti
あげます				[V1]	dati
あびます				[V1]	prhati se, dobiti nase
います				[V1]	biti, nahajati se; prebivati
いれます				[V1]	dati noter
おきます				[V1]	vstati, zbuditi se
おしえます				[V1]	učiti; povedati
おぼえます				[V1]	zapomniti si, naučiti se
おります				[V1]	izstopiti, sestopiti
かえます				[V1]	zamenjati (denar)
かけます				[V1]	Telefonirati, obesiti
かります				[V1]	izposoditi si
きを つけます				[V1]	paziti
しめます				[V1]	zapreti
たべます				[V1]	jesti
つかれます				[V1]	utruditi se
つけます				[V1]	vklopiti, prižgati; nanesti; pritrditi
でます				[V1]	oditi, iti ven
とめます				[V1]	ustaviti, parkirati
ねます				[V1]	spati, zaspati
のりかえます				[V1]	prestopiti
みせます				[V1]	pokazati
みます				[V1]	gledati

わすれます	[V1]	pozabiti
あいます	[V5]	srečati
あそびます	[V5]	igrati se; zabavati se
あらいます	[V5]	umiti, umivati
あります	[V5]	imeti; biti, nahajati se
あるきます	[V5]	hoditi
いいます	[V5]	reči, povedati
いきます	[V5]	iti
いそぎます	[V5]	hiteti, pohiteti
うります	[V5]	prodati
おきます	[V5]	pustiti, odložiti
おくります	[V5]	poslati
おります	[V5]	padati (dež); izstopiti
おわります	[V5]	končati
かいます	[V5]	kupiti
かえします	[V5]	vrniti (izposojeno)
かえります	[V5]	vrniti se domov
かかります	[V5]	potrebovati, trajati, stati
かきます	[V5]	pisati
かします	[V5]	posoditi
かよいます	[V5]	redno se voziti (v službo, šolo)
ききます	[V5]	poslušati; vprašati
きります	[V5]	rezati
けします	[V5]	izklopiti, ugasniti
さがします	[V5]	iskati, poiskati
さわります	[V5]	tikati, dotakniti se
します	[V5]	delati, početi
しります	[V5]	izvedeti, しっています:poznati
すいます	[V5]	kaditi; vdihovati
すみます	[V5]	stanovati
すわります	[V5]	sesti
だします	[V5]	vzeti ven
たちます	[V5]	vstati
つかいます	[V5]	uporabiti, rabiti
つくります	[V5]	narediti, delati, ustvariti
てつだいます	[V5]	pomagati
とります	[V5]	vzeti; posneti (sliko ipd)

#### L 18 私のしゅみはおんがくを聞くことです

なくします	[V5] izgubiti	
ならいます	[V5] učiti se	
ぬぎます	[V5] sleči, sezut	i
のみます	[V5] piti	
のります	[V5] peljati se z	, stopiti na
はいります	[V5] vstopiti	
はたらきます	[V5] delati	
はなします	[V5] govoriti	
はらいます	[V5] plačati	
ふります	[V5] padati (dež	ali sneg)
まちます	[V5] čakati	
もちます	[V5] držati, ime	ti
もらいます	[V5] prejeti, dob	piti
やすみます	[V5] počivati; iz	ostati
よびます	[V5] poklicati	
よみます	[V5] brati	
わかります	[V5] razumeti	
アルバイトします	[Vs] honorarno	delati (študenstko delo)
がいしゅつします	[Vs] iti ven (od	l doma, iz hiše)
かいものします	[Vs] nakupova	ti
けがを します	[Vs] raniti se, po	oškodovati se
けっこんします	[Vs] poročiti se	
けんぶつします	[Vs] ogledovat	i si
ざんぎょうします	[Vs] delati nad	ure
さんぽします	[Vs] sprehajati s	se
します	[Vs] delati, poče	eti
しょくじします	[Vs] obedovati	
しんぱいします	[Vs] biti v skrb	peh
せんたくします	[Vs] prati peril	0
そうじします	[Vs] čistiti	
べんきょうします	[Vs] učiti se, št	udirati
りょこうします	[Vs] potovati, i	ti na potovanje
れんしゅうします	[Vs] vaditi	
きます	[Vs] priti	